

特集

ユニコーン企業

外国人訪問者数

世界遺産登録

データでわかる  
英語で言える

# 日本は 世界の ○番目?

「国力」とは何でしょうか。

20世紀前半頃までは、軍事、経済、人口などのわかりやすい指標を頼りにすれば、世界の国々の存在感をおおまかに測ることができましたが、現代では「文化的な魅力」なども大きな要素とみなされ、国力の定義は多様化しているように思えます。

さて、わが国日本は、世界約200カ国の中でどのあたりにランクしているのでしょうか。今回の特集では、「日本人が意外と知らない日本」に焦点を当てて、日本の立ち位置を把握していきましょう。日本の強みと弱点を知ること、諸外国に対する理解がさらに深まると思います。

特集の後半には、「消費税」や「国の借金」「人口」など、日本人なら誰でも知っているのに英語で言えないような表現も紹介しています。

Vital Japan 代表 小田康之＋Vital Japan 講師 King Chu

●Vital Japanは日本最大級の英語コミュニティ。

毎回200人ほどが参加するVital English(英語勉強会)も東京にて開催している。 <http://vitaljapan.com>

## ビジネス・経済

音声はアプリ「リスニング・トレーナー」および「audiobook.jp」からダウンロードできます。詳細はp.5をご覧ください。



## Unicorn Companies—Only one in Japan

## ユニコーン企業 日本は1社

The unicorn is a creature of myth and fantasy that symbolizes magic, purity and strength. Being so elusive, it also represents rarity, which is why the term “unicorn companies” is used to describe privately held startups valued at over \$1 billion. According to CB Insights, there are over 300 unicorn companies in the world. In Japan, there were two, but with Mercari going public on the Tokyo Stock Exchange Mothers market in 2018, only one remains, Preferred Networks.

ユニコーンとは、神話や想像上の動物で、魔力、純粋さ、力強さを象徴する。見つけることが難しく、希少であることも表すため、株式時価総額が10億ドル以上で未上場のスタートアップ企業のことを「ユニコーン企業」と呼ぶようになった。CB Insightsによると、世界には300社以上のユニコーン企業がある。日本にも2社あったが、メルカリが2018年に東証マザーズに上場したため、現在、プリファード・ネットワークス1社のみとなっている。

## 世界の代表的ユニコーン企業

- Uber
- 滴滴出行 (DiDi)
- China Internet Plus Holdings
- Airbnb
- SpaceX

**creature:** 生き物

**myth:** 神話

**elusive:** 〈人や動物などが〉捕まえない

**rarity:** 珍しさ、稀少さ

**privately held:** 〈企業が〉未上場の

**go public:** 〈企業が〉株式を公開する

[出典] CB Insights <https://www.cbinsights.com/research-unicorn-companies> など



## Electric-Vehicle Penetration—1 percent in Japan

## 電気自動車普及率 日本は1%

Electric vehicles (EVs) are spreading all across the world, replacing vehicles with conventional, internal-combustion engines. EVs produce zero greenhouse-gas emissions. Environmentally conscious European countries have some of the highest penetration rates in this green trend. Based on EV sales, Norway, which provides generous tax incentives for EV owners, is ranked first at 39.2 percent, followed by Sweden at 6.3 percent. The penetration rates in other major European nations are 2.7 percent in the Netherlands, 1.7 percent in France, 1.7 percent in the UK and 1.6 percent in Germany. Japan's remains at only 1 percent.

電気自動車 (EV) の普及が世界で拡大しており、従来の内燃機関を使った自動車に取って代わりつつあるEVは、温室効果ガス (CO<sub>2</sub>など) を出さない。こうしたEV化の波で環境への意識の高い欧州での普及率が特に高い。EV販売台数ベースで見ると、EVオーナーへの税制優遇措置が手厚いノルウェーがトップの39.2%、スウェーデンがそれに続く6.3%となっている。他の主要ヨーロッパ諸国は、オランダ2.7%、フランス1.7%、英国1.7%、ドイツ1.6%。日本はいまだ1%に留まる。

**EV:** = electric vehicle 電気自動車

**conventional:** 従来の

**internal-combustion engine:** 内燃機関

**penetration rate:** 普及率

**green:** 環境保護の

**tax incentive:** 優遇税制

[出典] 自然エネルギー財団

[https://www.renewable-ei.org/activities/reports/img/pdf/20180627/REI\\_EVreport\\_20180627.pdf](https://www.renewable-ei.org/activities/reports/img/pdf/20180627/REI_EVreport_20180627.pdf) など

